

クマリフトの荷物用／人荷用エレベーター 「マルチベアー」がリニューアル！

業界最小クラスのピット、オーバーヘッド寸法で設置が簡単に。作業性・操作性も向上。



※画像のカラーはオプションです。

セコムグループのクマリフト株式会社（本社：大阪府大阪市、社長：熊谷知哉）は、荷物用および人荷用のエレベーター「マルチベアー」をリニューアルし、本日、2016年10月3日に発表いたします。

1965年にダムウェーター（小荷物専用昇降機）の専門メーカーとして設立したクマリフトは、1971年に荷物用エレベーターの生産も開始いたしました。以降、改良を繰り返しながら多くのお客さまに導入していただいていた荷物用および人荷用エレベーターである「マルチベアー」の当社従来モデルを見直し、設置がより簡単になり、併せて作業性、操作性を向上したニューモデルを発表いたします。

クマリフトの荷物用／人荷用エレベーター「マルチベアー」ニューモデルの主な特長

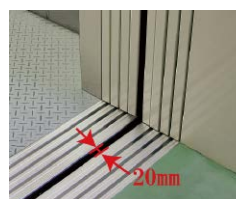
- ▶ **Point.1 業界最小クラスのピット深さ寸法、オーバーヘッド高さ寸法※1を実現しました！**
建築コストが抑えられ、設置がより簡単になります。

巻上機などの昇降路内設置機器の配置を最適化し、エレベーターを設置する昇降路内に確保することが必要なピット（かご下に必要な空間）の深さの寸法を120mm縮小、オーバーヘッド（かご上に必要な空間）の高さの寸法を最大450mm※2縮小。昇降路サイズを小さくし、建築コスト面からも設置がより簡単に。

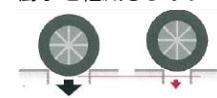
※1. 昇降路およびピット、オーバーヘッドの詳細説明は次ページに記載。

※2. マルチベアー積載1t超え2t以下モデルにおいて

- ▶ **Point.2 敷居隙間を従来比-10mm。作業性・安全性を向上。**
エレベーターとかごとの敷居隙間を従来モデルの30mmから20mmに、10mm狭めました。敷居隙間が狭いと、エレベーターに荷物が乗り込む際の振動や衝撃を軽減し、作業性や安全性を向上させます。



敷居隙間が狭いほど、荷物に与える振動や衝撃を軽減します。



- ▶ **Point.3 操作性の向上（機能の追加、標準化）により、無駄な運転を減らし、業務効率をアップします。**

- ▶ 呼び予約機能：エレベーター使用中に乗場呼びボタンを有効にし、早くかごを予約階に移動させます。
- ▶ 予約キャンセル機能：かごの呼び予約中に、呼びボタンを長押しすることで予約キャンセルが可能。
- ▶ 行先階キャンセル機能：行先階ボタンを2度押しすると、登録済みの行先階予約のキャンセルが可能。
- ▶ 乗場戸閉ボタンメモリー機能：戸開き動作中に乗場戸閉ボタンを押すと、全戸開き後、すぐに戸閉動作。

リリースに関するお問い合わせ：クマリフト株式会社マーケティンググループ 担当／阪野・上野

Tel▶06-6445-1011 Fax▶06-6445-1012 E-mail▶kouhou@kumalift.co.jp

クマリフトホームページ <http://www.kumalift.co.jp>

参考資料：前ページ ※1. 昇降路およびピット、オーバーヘッドの詳細について

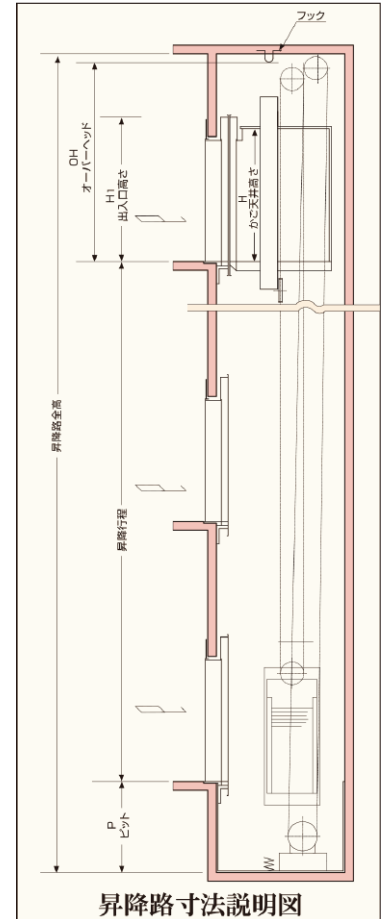
エレベーターを設置する際には通常、建物内に「エレベーターが上下するための何らかの構造物で覆われた、縦に長い空間」である昇降路が必要となります。昇降路は建物内に設けるため、大きければ大きいほど建物を作る際に手間と費用がかかり、専有スペースも増えてしまうため、できる限り小さいサイズの昇降路にし建築費を抑えたいという施主、施工会社が多い傾向があります。

このためクマリフトでは、右記の昇降路寸法説明図における昇降路全高をおさえるために、ピット深さ＝最下階床面から昇降路底部までの深さ、オーバーヘッド＝最上階床面から昇降路頂部までの高さ、この二つをできるだけ短くできるように従来モデルより見直し、業界最小クラスの寸法とし、建築コストをできるだけ抑え、よりかんたんに、さまざまな建物に設置できるよういたしました。

具体的なピット寸法・オーバーヘッド寸法は、荷物用／人荷用エレベーター「マルチベアー」の積載量などによって異なります。商品ラインナップ、オプションなど、商品に関するお問合わせ、ご質問は、クマリフトまでご連絡ください。

クマリフトホームページ：www.kumalift.co.jp

フリーダイヤル：0120-07-0570（9時～17時、土・日・祝を除く）



クマリフトは製造、販売、設置から保守点検までを一貫して自社で行う総合エレベーターメーカーです。日本全国のネットワークで、24時間365日無休でサポートを実施。長い間、安心してご使用いただけます。



クマリフトは、セコムグループの一員です。

クマリフト株式会社は2015年9月にセコムグループの一員となりました。少子高齢化社会の課題を解決する商品の開発や付加価値の高いサービスの提供を加速し、「安全・安心・快適・便利」な社会の実現に寄与していきます。

リリースに関するお問い合わせ：クマリフト株式会社マーケティンググループ 担当/阪野・上野
 Tel▶06-6445-1011 Fax▶06-6445-1012 E-mail▶kouhou@kumalift.co.jp
 クマリフトホームページ http://www.kumalift.co.jp